

オークランド日本語補習学校通信

ふなで



2026年9月1日発行 令和8年度 第5号

【email】ajssnz@gmail.com

【web】<http://www.ajss.ac.nz>

強くたくましい心のもち主に

校長 加納直樹

最近日本では、「簡単にお金が稼げる」「即日大金をもらえる」と、インターネットやSNSを使って実行犯を募集する、「闇バイト」の取り締まりが強化されています。アルバイトという名前がついていても、実際は犯罪であり、こんなに簡単に犯罪に手を染め、人生の落とし穴に落ちてしまうような若者が増えていることに心を痛めています。

そんなニュースを見るたびに、教育者として自分にできることは、「広い社会でよりよく生きるために、心豊かな人になってほしい。他者との関わりを大切にしてほしい。」という強い思いと願いをもって、子供たちと関わっていくことだと感じています。

「人間の一生は、若きに極まる。一座の人にもあかれざるように」。この言葉は、戦国時代の武将、鍋島直茂の言葉で、「直茂公御壁書」の中に書かれています。「人の一生は、若い時の志によって決まるものだ。周りにいる人々が自分から離れていかにするためにある。」という意味です。子供のころに、しっかりと考え抜いて行動することにより身に付いたことは、大人になってもなかなか忘れないものです。例えば、自分に厳しく他人に優しく接しようとしていた子供は、大人になってからも人から信頼されるような心のもち主となるでしょう。逆にわがままで、人に対して不親切に対応することに慣れてしまった子供が大人になったときには、きっと他人から信用されない大人になっているのではないのでしょうか。

これから先、子供たちが広い社会でよりよく生きていくために、今、何ができますかと聞かれたら、私は「何事にも清く正しい目標をもち、志高く挑戦しようとするたくましい心と、他人の痛みを自分の痛みのように感じることでできる思いやりの心を育てたい。」と答えます。

とくに、我が身を律して、目指す道・正しい道を追求していくためには、強くたくましい心が必要です。そのような強くたくましい心は一朝一夕に養うことはできません。だからこそ、若い時、つまり子供である今のこの時期に、将来正しい道に進むために自らの行いを正す意識を強くもつことが大切です。そのようなふるまいを普段から心掛けておくと、必ず自分の身に付いていくでしょう。冬休みが明けて1か月と少しが経ちました。子供たちは元気に通学しています。今年度のこれまでの生活の中で、自分自身が「大切」だと感じたことや「正しい」と感じたことに率先して取り組めたかどうかを振り返り、今後より一層自分を高め、強くたくましい心を身に付けてほしいと思っています。

季節と文化を感じる夏祭り

オークランドは8月、冬の真ただ中です。そんな中、幼稚部では8月15日に夏祭りが行われました。日本では夏の風物詩である夏祭りも、ここニュージーランドでは季節が反対です。それでも、浴衣や盆踊り、などを通して、日本の夏の文化を子どもたちが楽しむ機会となっています。一方、8月15日は日本にとって終戦の日でもあります。遠く離れたニュージーランドで日本の文化を大切に受け継ぐ一方で、平和について考える日でもあることを、私たち大人も心に留めておきたいと思います。異なる季節や文化の中で過ごすからこそ、日本の行事や文化について改めて考える機会になりました。



キッズマーケットが開催されました

8月29日（土）13:30～ SコースPTA役員の皆様が企画してくださった「キッズマーケット」が開催されました。あいにくの雨模様でしたが、子供たちが自分たちで考え、準備したお店を出店し、接客や販売などを体験するイベントで、手作りショップやゲームブース、食べ物屋さんなど、子供たちが工夫を凝らした楽しいお店が並び、大いに盛り上がりました。出店した児童・保護者の皆様、お手伝いくださった日本人会の皆様、ありがとうございました。



あいさつ運動は気持ちがいい

A・B・S 小学部各コースのあいさつ運動が始まり、学校に子供たちの「こんにちは!」「おはようございます!」という元気な声が響いています。あいさつをすると、言葉を交わした相手も、自分自身も、なんだか気持ちが明るくなります。友達や先生、出会った人に笑顔であいさつをすることで、学校生活のスタートがより爽やかなものになります。



補習校の休み時間

補習校の良いところは、ここがただ単に日本語を学ぶだけの場ではない点にもあると感じています。コース・学年を越えた交流ができる運動会や林間学校、普段のニュージーランドの生活では体験できない入学式・卒業式などの行事は、補習校の大きな魅力のひとつです。

今回は、大きな行事ではなく、普段の授業日の休み時間について取り上げてみたいと思います。休み時間は、おやつを食べたり、お手洗いにあったりするだけではなく、友だちと一緒に遊ぶことのできる大切な時間です。



屋外では、ドッジボール、バレーボールなどのボール遊び、鬼ごっこ、ケイドロ、缶蹴りなどで、校舎前はとてにぎやかになります。校舎裏のプレイグラウンドも人気です。長縄跳び、一輪車などでも遊べます。大人が付き添えば、岩場で遊ぶことも、バスケットボールコートやフィールドで遊ぶことも可能です。

教室の中では、かるた取り、トランプ、けん玉、卓球などで楽しむ姿が見られます。

日を追うごとに、けん玉が上手になったり、一輪車に乗れるようになったり、かるたでことわざや百人一首を覚えたり、縄跳びで跳べる回数や人数が増えたり、バレーのラリーが続くようになったりと、休み時間にもたくさんの成長を見ることができます。休み時間に友だちと遊ぶのも、遊びの中で日本文化に触れるのも、貴重な体験であり、補習校の良い思い出になっているのではないのでしょうか。

ボールの借り方、遊べる場所、遊び方などの決まりを守って、休み時間も有意義に過ごしてほしいと思います。もちろん、おやつを食べたりお手洗いを済ませたりすることも忘れないようにしましょうね! (脇)



S っ子集会、がんばりました！

8月29日(土)に1・2年生のS っ子集会がありました。1年生はドキドキの初めての発表、2年生はひとつお兄さん、お姉さんになっての発表でそれぞれの学年が学習した成果を発揮するすてきな時間となりました。

1年生「ひびけ！みんなの声」では、50音を使って、似ている言葉やあいうえお作文をみんなで群読しました。1年生らしく元気に笑顔でセリフを言う姿は、観ている私たちの心が温くなりました。2年生「あつまれ、S2のわくわく」では、国語の「あったらいいな、こんなもの」の学習から、自分たちが「あったらいいな」と思うものの絵を示しながら夢が詰まった発表をしました。最後は2学年合同で『世界中の子どもたちが』を歌いました。一緒に歌うことで、相手への思いやりやチームワーク大切さが分かったり「みんなで歌いきったぞ」という達成感や自信の経験につながったりします。

今回の発表から1・2年生の成長はもちろん、在校生が温かく見守る様子も感じることができました。これからも日本語のよさや、それを使う楽しさをともに学んでいきましょう。保護者の皆様におかれましても短い練習期間ではありましたが、お子さまへの温かい声掛けや励ましなどご協力いただきありがとうございました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。(横田)



次回のS っ子集会は3・4年生の発表です。みんなでわくわく、楽しみにしておきましょう～！

がんばれ、AJSS っ子！

9月の主な予定	
17日（木）	しんちゃん読み聞かせ【中学部】（18時55分～）
19日（土）	教育講演会 パネルディスカッション（11時～）
24日（木）	Bコース学習発表会
25日（金）	Aコース学習発表会
26日（土）	熊本地震義援金のための「おもちつき会」
28日（月） ～10月12日（月）	春休み
10月の主な予定	
13日（火）～17日（土）	始業式・安全教室【地震】（各コース明け初日）
27日（火）	Bコース保護者面談（～31日）
27日（火）	Bコース学年会（～11月7日）